

# 会報

第 111 号

1996年10月1日 発行

# 京都マイコン研究会

発行人 圓口佳昭

事務局 京都府八幡市八幡城之内20  
TEL/FAX 075-981-0063, 982-8064  
nomasuda@inbox.kyoto-inet.or.jp

## ニュースorトピックス

### 不覚無法、電子のゴミ捨て!!

編集部 増田

数日前にメールボックスに見慣れないネームの電子メールが配信されていたので開封したところ、開封して一瞬ドキッとしました。

幾ら送っても送っても無しのツブテ、連絡が来ないので、今は仕事が忙しくて電子メールも見ることがないのだろうと思っていました。

まさか、見知らぬ人のメールボックスに電子のゴミを捨てた事とは知りませんでした。

この方には、深く詫言を入れて許してもらいました。

なぜこのようなことが起こったのか。

ずーっと前からセッセ セッセと送り続けていたのですがおかしいなとは思っていたのですが？

原因は他人の中村雅道さんに送り続けていたのですね。中辻さんからはメールを頂いたことが無いので、プロバイダーのつながりが悪いのだろうと思っていました。(中辻さんメールボックス何時か会報に載せましたよね？私が書いて間違った?)

From : Masamichi Nakamura  
Sent : Sunday, September 22, 1996 6 : 11 PM  
To : 増田  
Subject : Re : お願い

はじめまして  
m\_naka@pis.bekkoame.or.jpという者です。

たぶん  
m\_naka@leo.bekkoame.or.jpさん宛のメールだと思うのですが、  
以前から、私のところに迷いこんでいます。

何とかならないでしょうか。

よろしくお願ひします。

### 新規加入会員

前田征治氏  
同 婦人

## 例会報告

9月7日 (pm. 6 : 30) 大山崎ふるさとセンター

参加者氏名 岩井、中辻、若井、若林、圓口、神賀  
増田、吉川、中村、前田、前田 11名

- 内容
- 1) 新入部員の紹介。  
吉川・中村・前田・前田各氏自己紹介。
  - 2) 部会の新構成と部会参加氏名。  
各部会部長人選。
  - 3) 編集部・新部員

**次回例会**  
10月5日(土) (pm.6:00)

日時 大山崎ふるさとセンター  
場所 18:30 会の運営と部会活動  
内容 19:00 DTP部会・部会開催  
21:30 終了  
編集部・部会開催

### 「京の網と、ベッコウの飴 えにしの糸は細かった」

神賀

先日 私 (kyoto-inet) から中辻さん (bekkoame) ヘメールを飛ばしたところ、なかなか届かずプロバイダーからのメッセージに「トランスポートプロバイダーがありません」とのエラーメッセージがきていました。同時刻に中辻さんからは私に確実にメッセージは届いていたのです。

それで中辻さんに今までに kyoto-inet からメールもらった事があるかお聞きしたところ、河原さんから幾度かあるとの事でした。

そして過日例会の後の例の茶店で皆さんにこの事を話したところ、何方かが「それはメールアドレスの間違いだろう」との事。そうかもしれないと思い帰宅後、夜中の午前0時を回って再チャレンジ、しかし同じ事でダメ、ところが同じ時刻に増田さんに送ったのはOK。そこで考えてみた、京からベッコウ飴までは幾つものサーバーを経由して繋がるダメ、ところが同じ時刻に増田さんに送ったのはOK。増田さんへのメールは京ネット内の通信、一方中辻さんへのメールは京ネットから 高速伝送路を経て他のプロバイダーのサーバーを通り送られるはず、わんさかサーバーのいる京ネット側の伝送路は相対的に細くなっているはず。さすれば電話のかかりやすい時間にメールを送れば行けるかも、と思いあくる日曜日の午前中に再トライしてみると、やっぱり憧れの中辻さんに見事メールが届いたのでした。

プロバイダー屋さんにはエラーメッセージ改善を・・・と思った次第。

# D T P

## データの互換性・共有化はシステムと環境の統一化から。

その始まりは、Eメールでの送受信から始まる。

今まで特定の相手との交信では気がつかなかったが、最近接続された方々と電子メールのやりとりをするうちに時々変なことをメッセージで言っていることに気がつきこれはみなさんの設定と幾分違った所があるのだということが解りました。

それは、受信するソフトなのか、設定なのか今後のネットワーク環境を知りうる為に先般からみなさまに配信いたしましたお問い合わせ事項もこれからの会報の電子メール化やホームページ更新の際などに欠かせない重要な事柄です、まだ配信した半分も返事が戻っていません。早々に、結果のメールを送信ください。

始めに在りし事、統一したいと思います。

第1回目は下記の通りです。またこれに関する電子メールでのやりとりを掲載しました。

会員各位へ

★★★ 下ファイルの、会報イメージファイル  
配信について。★★★

これは、1996/6月号会報を分散ファイル化したものです。会報の電子送信化について私増田が実験していますのでご協力のほどよろしく。  
今後、ときどきこのような文書を配信いたします。

- 正常に見られなかった方。メッセージください。
- カラーで見られなかった方その旨ご連絡を。
- 正常に見られた方、感想を書いてメッセージください。
- あなたのところでは受信に何秒かかりましたか？  
(私のところでは約30秒でした。)

加藤さんへ

この3連休は如何お過ごしですか？。下記の件は増田さんへ配信します。また何かあれば連絡下さい。

\*  
>増田さんから来るメールは、全体が文字化け、所々読める程度です。他の方からのでは、何ら問題はありません。なぜでしょうか。

増田さんへ

加藤さんから、Qですが、そちらの文字フォントは何でしょうか。また、MIMEに設定されていますか。

当方は、「MS Pゴシック」です。

河原 tomopy@tsutaya-net.or.jp

\*\*\*\*\*  
ますだより

上記の件について

私のところでも標準フォントの同じ設定です。

\*\*\*\*\*

増田さんへ

いつも精力的な活動に敬意を表します。  
電子会報拝見しました。なかなかカラフルで目新しい感じがします。  
印刷物より手間がはぶけるのですか？  
ただ、水色の補助線が少し邪魔なのと、オアシスのハードコピー（メニュー）が文字がつぶれて見えません。  
受信は50秒位だと思います。カウンターがあるのでしょうか？  
若井

\*\*\*\*\*

きれいな写真ありがとうございました。  
文字化けも、画像のみだれもなくきれいに受信されています。

当方はNetscape V2.01です  
増田さんからの添付資料などは正しく入手できていません。

マイクロソフトでないといけないのか？

圓口

\*\*\*\*\*

テストの回答です。

- 正常に見られた方、感想を書いてメッセージください。

1ページ分の約半分が見えました。カラーがあると感じがことなり、斬新に見えます。

- あなたのところでは受信に何秒かかりましたか？  
(私のところでは約30秒でした。)

予告がなかったので、測定していない。理由は、複数のメールを同時受信をしているため。残念です。

河原 tomopy@tsutaya-net.or.jp

\*\*\*\*\*

以上のように河原・若井は以前から送受信しているので問題はありません。

一方、加藤・圓口・神賀氏には一部文字化けなどの配信したデータがうまく届いていない様です。  
MS-Exchangeでの受信とNetscapeでの受信で文字化け現象が発生するのでしょうか？又の機会に。

# Tomoppyの雑記帳

(14回) Tomoppy

## 1. 日経ビジネスE-MAIL配信から転載

「一太郎」潰しにマイクロソフトの“秘密兵器”登場へ (96/09/05)

8月某日、マイクロソフトの米国本社から1人の大物が来日した。同社の主力ソフトである「ワード」や「エクセル」、「オフィス」を一手に取り仕切るデスクトップ・アプリケーション部門のトップ、リチャード・フェイド副社長だ。

今回の来日は、9月13日から出荷が始まる人気ワープロソフト「一太郎」の最新版(7.0)への対抗策を詰めるためだ。「近いうちに日本のワープロソフト市場でナンバーワンの座をとりたい。その作戦を練るために来た」とフェイド副社長自身は語る。米国本社が送り込んだ「一太郎キラー」の戦略が水面下で動き出した。

### 昨年暮れから互角に

マイクロソフトが一太郎攻略に乗り出してから4年が過ぎた。同社が得意とする市場調査を駆使して、「けい線が使いにくい」といったユーザーの声に地道に応えながら改善に努めてきた。一太郎に先がけて新OS(基本ソフト)ウィンドウズ95に対応した昨年暮れからようやく互角に戦えるようになった。「店頭での調査によれば、昨年9月にはワード10%、一太郎50%だったシェアがここ数カ月ワード40%、一太郎35%で推移している」(マイクロソフトの田中栄Wordプロダクトマネージャ)。

プレインストールでも、ワードの攻勢が目立つ。富士通によれば、「一太郎・1-2-3(表計算ソフト)のモデルが数量的には若干上回っているが、それでもここ1年ワードとエクセルモデルに対する需要が急増し、トントンまで追い上げてきた」(広報室)。

一太郎7.0に命運を賭けるジャストシステムに成算はあるのだろうか。「7.0はマイクロソフトの『ワード95』に比べて機能面でかなり優位性がある」と、ジャストシステムの浮川和宣社長は自信を込めて話す。

### “おいしい市場”で首位狙う

「現在のワードはウィンドウズ95の機能をフルに生かし

たものではない。ソフトの部品化技術というオブジェクト指向の特徴を持たせた7.0は機能面でワードを凌ぐし、心配していた性能も十分確保できた。これで一気にシェアを引き離したい」と浮川社長は語る。

迎え撃つマイクロソフトは、一太郎との戦いを冷静に分析する。「ウィンドウズ95版を先行しても、機能のすべてで勝っていたとは思っていない。特に、一太郎が持っているかな漢字変換ソフト『ATOK』の方が使いやすいという声が、圧倒的だった」とマイクロソフト日本法人で研究開発を担当する藤井照穂常務は言う。

マイクロソフトの日本法人では、打倒ATOKを目指して使いやすくて性能の高い製品の開発に注力してきた。自然言語学者やワープロ開発の経験者なども積極的にスカウトした。最近、その新型かな漢字変換ソフトが完成した。「現行のATOKよりも変換速度は速い。一太郎の新版よりも高速にする自信はある」と藤井常務は話す。

しかも、ウィンドウズ95の後継である同97に合わせて『ワード97』の日本語版も来春発売が予定されているが、「新型かな漢字変換ソフトだけは一足先に年内に出荷する」とフェイド副社長は断言する。

マーケティング費用に関しても、「ワードだけは別格だ」(マイクロソフト)。とりわけ今年は昨年に対して3倍以上の予算を取ってある。

マイクロソフトがワープロソフト市場に対して猛烈な攻勢をかけているのは、市場規模が300億円を超え、パソコン用パッケージソフトの中で1番大きいからだ。

日本法人の売り上げの大半がパッケージソフトにかかっている。それだけにワープロ市場で首位を奪うことが即業績アップにつながる。それにしても、「ワードに関しては採算がとれていないはずだ」とジャストシステムの担当者が指摘するように、戦いにかかるマイクロソフトの意気込みは尋常ではない。まさに、金にも人にも糸目をつけない物量作戦だ。

●もっと詳しい内容は日経ビジネス9月9日号をご覧ください。

(日経ビジネス)

## 2. E-MAIL用の各種アプリケーションのリスト

ソフト名	価格	発売元	対応プラットフォーム
EUDORA Pro	¥9,800	クニリサーチ	Windows/Macintosh Tomoppy試用有無あり
AL-Mail	¥2,000	シェアウェア	Windows なし
電信八号 (32)無償		フリーソフト	Windows なし
Becky!	¥4,000	シェアウェア	Windows なし
Winbiff	¥3,000	シェアウェア	Windows あり
MS-Internet Mail	無償	マイクロソフト	Windows あり
Netscape Mail	N.N 付属	ネットスケープ	Windows/Macintosh あり
MS-Exchanger	無償	マイクロソフト	Windows あり
WeMail	¥3,000	シェアウェア	Windows なし
Pronto Mail	¥9,800	誠和システム	Windowsなし
tsworks E-Mail (16)	無償	フリーソフト	Windows なし
DOLPHIN	¥8,800	ヒューリンクス	Macintoshなし
Chameleon Mail	¥3,000	ネットマネージャ	Windowsなし
& Web Sufer		ジャパソ	
Internet Office	¥ ?? ??		あり

E-MAIL用のアプリケーションが上のように沢山あるとは、知らなかった。

Windows95が出てから、マイクロソフトは必殺の構えでネットスケープを追撃しているから、Windows3.1の時代に発売して来た他のメーカーも苦しいことであろう。個人向けは、プラットフォームに無償で付加するものを使うようになるであろうし、今まで提供して来た企業は、ノーツのように社内LAN向けのアプリに付加して貰って延命を計ることになるだろう。けれども、WindowsNTサーバがはびこると、問題はもっと深刻になるだろう。

## 3. 過当競争始まったインターネット・プロバイダー、会員集まらず廃業も

インターネット・プロバイダーの誕生は、雨後の筍のように増えて、料金体系も選択岐も増えてユーザーサイドは嬉しいが、加入したとたんに倒産なんてことになれば、どんな対策を施せば考えて加入が必要な時代になった。

悩みは、定期的に配信されている複数以上の電子メールに対してプロバイダ変更すると、その配信先や各個人に通知をするのも大変な作業を伴うことだ。

## 4. インターネットの自動巡回ツールを購入した

A・I・S O F T社の「WebWhacker」を購入した。特定のサイトを予め登録しておく、サイトの内容をすべて保存して、回線を遮断してから、暇なときに読めるツールである。使用結果は次号へ。

圓口さんへ

先日は、欠席申し訳ありません。ご連絡感謝します。

net.or.jp;

kato@ostec.or.jp

Subject: 運営委員会報告 96.9.18

### 1. 例会と専門部会について

例会では河原さんの提案のように1回50分を単位として

### 2 専門部が行う。

例会では分科会を行わず全員を対象に行う。

小生の提案を採用いただいて恐縮です。話し手と聞き手の方が偏らないようにする良い方法はありませんか。

例会で取り上げられない部会の分については、その月の計画を紹介してもらおう。

これはチョットばかり恐ろしいですね。有言実行が出来ないときは、ストレスが溜ります。

2. 基礎講座については内容について圓口が提案企画を出し インターネットで検討してもらおう

96年度版基礎講座メニューを考えてみます。

是非、お願いします。それで、細分化の作業メニューを作って前進しましょう。

本当に、良い手段が提案できないので申し訳ありません。(お礼の?画像を添付しました)

まずは、返信まで。

河原 tomoppy@tsutaya-net.or.jp

追記: 当方が入っているプロバイダもテレホーダイの時間帯は電話の話中は無いが、接続されてからコンピュータで切られてしまうので、困っています。やはり、高価な契約をしないと駄目かと昨今、再検討中です。

## 3. 電氣的しくみ

10BASE5 (イエローケーブル) 同軸ケーブル最大500m MAU (ケーブルタップ) より最大50m Ethernet インターフェイスまで15ピンコネクタで接続

10BASE2 細い同軸最大185m T字形コネクタでMAU内蔵Ethernetインターフェイスに接続

10BASE5/10BASE2 共にNS社、AMD社、SEEQ社からトランシーバーICが発売されており、-9V130mAから180mAで動作しています。

10BASE-T リピーター装置を経由しツイスト・ペア・ケーブル8ピン100mMAU内蔵Ethernetインターフェイスに接続

信号線は1-TD+ 2-TD- (送信用) 3-RD+ 6-RD- (受信用)他の線は未使用ケーブルにはクロスケーブル(直接パソコンボード同士接続)とストレートケーブル(ハブとボード接続用)

## 4. 10BASE-T

10BASE-T用インターフェイス内蔵のLANコントロールLSIはNS社、AMD社、Intel社で代表的なICが作られ5Vで消費電流は100mAから150mAで動作します。代表的なNE2000互換やPCIバス、ISAバスなどさまざまなものが作られています。低価格でインターフェイス基板が発売されるわけです。

ハブ用LSIはNS社、AMD社、Devel Oh社、5v 250mAから380mAで動作し4ポートから12ポートまで対応しています。今後競争の激化、開発競争とともに標準基準を守りながら回線監視や盗聴防止、不正進入防止など付加価値の付いたものが登場しています。それと共にハブLSIに関するトラブルもそれぞれの規格幅の中で信号規格不適合になりエラーとなってしまう事も報告されています。利用する側も価格だけでなく使用LSIなどにも注意したいものです。

## プロフィール

No. 19

よし かわ まさ ひろ  
吉川 雅 啓

職業 地方公務員(奈良県生駒市役所勤務)

趣味 写真に関すること・スキー・軽登山

入会日 本年9月6日より本会入部

私は、今年の1月にFMV/D deskpowerを購入し、パソコンを始めました。購入してから数ヶ月、パソコンをもう3台も乗り換えました。・・・今でもそうですが…、ああパソコンが動かへん……今日増田君行くし見てやという電話を、未だに毎週のようにしている始末です。何かと皆さんの足を引っ張ると思いますが、ご指導のほどよろしくお願ひします。

1996年6月26日



96年京都マイコン研究会第1回運営委員会

96.9.18 アバンティ-9階会議室

出席者 圓口、中辻、若林、若井、小寺、加藤

1. 例会と専門部会について

例会では河原さんの提案のように1回50分を単位として2専門部が行う。

例会では分科会は行わず全員を対象に行う。

例会で取り上げられない部会の分については、その月の計画を紹介してもらう。

2. 基礎講座については内容について圓口が提案企画を出しインターネットで検討してもらう

96年度版基礎講座メニューを考えてみます。

圓口

下記の部会が会員が希望されている部会です。(まだ部会参加されていない方は、事務局まで。)

編集部	Acess	OS入門	Visual Basic	インターネット	DTP
河原	圓口	河原	増田	中西	増田
増田	増田	前田	中辻	若井	吉川
吉川	前田	吉川	吉川	吉川	中村
神賀	吉川	中村	中村	神賀	中前
圓口	中村		若林	神前	若林
	岩井			中圓	若井
				洋井	川村
				川賀	田林
				田辻	井
				口	

以上が提案部会と参加予定者です。

9月例会出席者のみで、その他会員の参加連絡により最終決定されます。

デジタルカメラCP-100を購入

9月22日にカメラに達者な吉川氏と、エプソンのデジタルカメラCP-100を購入しました。電池も補助用の分と併せて購入詳細は下記の通りです。

CP-100.....	28,000円
充電電池セット.....	3,360円
<hr/>	
消費税.....	0
合計	31,360円

以上 編集部よりの会計報告です。

増田より

nomasuda@mbx.kyoto-inet.or.jp

ごくろうさんでした。

今後の講習会資料をパソコンを使用したスライド作成にも威力を発揮する道具に活躍してくれると思います。

圓口